

平成22年度 星陵高等学校 自己評価 学校評価 外部評価

(1/4)

どのような学校を目指すのか		『進路指導』と『ライフクリエーション教育』によって、地域から信頼される進学校となり『生徒・保護者から選ばれる学校』を目指す。																										
どのような学校にしたいのか		『全ての生徒に、進路指導を軸としたきめ細やかな教育が実践されている学校』となる																										
どのような学校生活を送ってみたいのか		生徒一人ひとりが、 ①楽しく充実した学校生活を送ること ②個性・能力そして可能性を最大限に開花・伸ばさせること ③希望・適性にあった進路実現 _____ ができる学校																										
昨年度の成果と課題		本年度重点項目		本年度重点目標		達成状況		※評価は、以下の基準に従い、各項目ごとに5段階で客観的に評価してください。 5 : 最も良好 4 : ほぼ良好 3 : 普通 2 : やや不良 1 : 不良																				
◎質と量ともに満足のいく入学生を確保することができた。		【入口を固める】 ◎「質」「量」とともに満足のいく入学生を確保する		◎ライフクリエーション教育の構築・進学実績の向上		目標達成																						
◎質と量ともに満足のいく進路実績を築けた。		【中身を固める】 ◎スターヒルプランを実行する		◎中・高一貫教育の確立		目標達成																						
◎スターヒルプランを実施・実行できた。		【出口を固める】 ◎「質」「量」とともに満足のいく進路実績を築く		◎教職員の資質向上		目標達成		◎高・大、高・専一貫教育の改革		目標達成		◎新校舎建設と学習環境の整備・充実		目標達成														
評価項目	具体的目標	具体的方策		自己評価		成果・次年度への主な課題						学校関係者評価						平均										
				評価	平均							評議員A	評議員B	評議員C	同窓会A	保護者A	保護者B		大学関係A	大学教授B	中学校長会A	中学校長会B						
総務部	募集定員の新入生を獲得する。	①生徒・保護者・塾等への情報発信量を増やし、質を高める。	5	4.7	各種広報媒体の配布量と回数を増やした。	5	5	5	5	5	3	5	5	5	5	4.8												
	ライフクリエーション教育を展開する。	②募集定員の80%を単願志願者で獲得する。	5		量・質ともに満足のいく生徒の獲得に努める。																							
		③本校独自の入学者選抜制度を確立する。	4		外部環境の変化に迅速に対応していく。																							
		①総務部として、ユネスコスクール・SPPの導入をサポートする。	4		大学との連携・活動方法を検討する。																							
中高一貫教育プログラムを作成する。	②生徒が自主的に学べる施設・設備・備品を整える。	4	4.0	新校舎完成に伴い計画を継続する。	5	4	3	5	4	4	4	4	4	4	4	4.1												
	③生徒が中学で行った富士山学習を継続させる。	4		3年生が課題研究を実施し、発表会を催した。																								
	①中高の6年間の課題を洗い出し、具体策を検討する。	4		学校案内等に6か年計画を掲載した。																								
法人内の大学・専門学校との連携を強化する。	②児童・保護者の意識調査を実施し、計画に繁栄させる。	5	4.3	アンケート調査をもとに対策を練り実施した。	5	4	4	5	5	4	5	4	5	5	5	4.6												
	③既存の行事を精選し、魅力ある行事を新たに導入する。	4		中学・高校の行事バランスを考えたい。																								
	①大学・専門学校を紹介するイベントを企画する。	5		本校主催の説明会に担当者の参加を得た。																								
入試広報課	募集目標人数の達成	②大学・専門学校の教職員との情報交換を密にする。	3	4.3	定期的な情報交換を継続していく。	5	4	4	5	5	3	5	4	5	5	4.5												
		③法人内の大学・専門学校へ進学する利点を協力的にPRする。	5		広報媒体を利用し、進学のメリットを訴えた。																							
		拠点(中学校・塾・マスコミ)を開拓する	5		拠点との連携強化を図った。																							
総務課	行事の企画・運営の内容を作り直す。	募集ツールを充実させる	5	4.6	募集ツールの発信回数と内容を強化した。	5	5	4	5	5	5	5	4	5	5	4.8												
		分掌間の連携を強化する	4		主に大学進学指導課、生徒課に働き掛けを行った。																							
		募集イベントの集客力、歩留まり率を高める	5		募集イベントの集客力を強化した。																							
		募集スキルを向上させる	4		イベント等における対面募集の機会を増やした。																							
管理課	施設・設備の管理と経費の節約	①行事の内容を再検討する。	4	4.2	内容を厳選し、メリハリを持たせた。	4	5	4	5	4	3	4	4	5	5	4.4												
		②中学校との関わりを考えて準備する。	5		入学式等共通行事における運営を計画した。																							
		③身分証明書のカード化等新しいことを検討する。	4		実施にはさらに工夫を必要とする。																							
		④実施要領等の書類をわかりやすく作り変える。	4		見やすい書類に仕上げた。																							
		⑤防災倉庫内の物資を確認し、今後について検討する。	4		防災商品の研究が必要。																							
図書課	環境美化と3Rの推進	老朽化・破損等への敏速な対応(修理・交換)	5	4.7	迅速に対応することが出来た。	5	5	5	5	4	5	5	5	5	5	4.8												
		廃棄と補充(随時実施)	4		新校舎移転に伴う廃棄が膨大な量だった。																							
		施設の改善(年間を通じて)	5		できる限りの改善をした。																							
		物庫の整理・整頓	5		必要に応じて実施した。																							
		節電・節約の呼び掛け	5		機会を捉えて呼び掛けた。																							
	新校舎建設に伴う業務遂行	美化活動の立案と実施	5		4.5												①～③以外に、落ち葉拾いの立案をした。	4	5	4	5	3	5	4	4	5	5	4.3
		①学期末清掃と地域清掃(年3回)	4														学年末は、引っ越しがあり、実施しなかった。											
		②重要行事の事前清掃(年5回)	5														しっかりできた。											
		③ワックス掛け(廊下・教室・生徒館)	4														未実施のクラスがあった。											
		ゴミの分別徹底の呼び掛け	4														紙にゴミが混じるケースがあった。											
図書課	新校舎建設に伴う業務遂行	新校舎建設に伴う教室移動の立案と実施	5	4.5	経験のない事だったが、しっかり実施できた。	4	5	4	3	5	4	4	5	5	4.3													
		新教室となる書道室・生徒館講義室や家庭科室の整備	5		特に問題なく実施できた。																							
		新校舎への引っ越し計画立案と実施	5		立案は大変だったが、協力して実施できた。																							
		①図書室の整備と書籍の充実	4		富士山学習の継続という観点から、自主的に学べる書籍の整備																							
		②図書室の引っ越し計画案の作成と実施	5		朝読書用の本の貸し出しとその選定																							

評価項目	具体的目標	具体的方策	自己評価		成果・次年度への主な課題	学校関係者評価						第三者評価				平均
			評価	平均		評議員A	評議員B	評議員C	保護者A	保護者B	保護者C	大学関係A	大学教授B	中学校長会A	中学校長会B	
教務部	ライフクリエイション教育を展開する。	①課題研究の運用を研究し、探究活動を実践する。	4	4.8	探究活動を継続させる体制づくりを行う。	5	5	5	5	4	5	5	5	5	4.9	
		②ユネスコスクールへ申請し、富士山学習を実践する。	5		富士山に関する学習を発展させる。											
		③SPPへの申請を準備し、連携活動を実践する。	5		大学との連携活動を強化する。											
	新学習指導要領への移行を準備する。	①新学習指導要領を研究する。	5		理数系科目のセンター対応を研究する。											
		②新教育課程を作成する。	5		新教育課程の確認を行う。											
		③申請を準備する。	5		改訂の申請のための準備を整える。											
	教科指導力を高める。	①研究授業を年間通して実施する。	5		研究授業の方法を引き続き研究する。											
		②効果的な教科研修を推進する。	4		教科力を向上させる方法を研究する。											
高・大一貫教育、高・専一貫教育を充実させる。	①本学の実情に合ったプログラムへの見直しを図る。	4	卒業課題研究の進め方を見直す。													
	②タイムリーな情報を学年部及び生徒へ発信し、良さを伝えて	5	3年間一貫した広報活動に見直す。													
	③高・大一貫コース生を増やす。	5	コースの特色を保護者、中学に伝える工夫を研究する。													
出口を見据えた中高一貫教育6年間の指導計画をつくる。	①教育計画をまとめる。	5	教育計画の改善を図る。													
	②学籍諸表簿を準備する。	5	諸表簿を整える。													
新校舎と特別棟とを有効的に連携させ	①教具・教材の引っ越しを計画する。	5	教材・教具を使いやすく整備する。													
	②年度毎の備品購入リストを作成する。	5	適切な購入計画を継続的に行う。													
教務課	生徒・保護者に選ばれる学校になる。	①新学習指導要領に沿った教育課程の作成	4	4.6	センター試験の科目発表に伴い完成させる。	4	5	4	5	4	5	4	5	5	4.6	
		②中高一貫教育に向けた6ヶ年教科シラバスの作成	4		より良いものに改良する。											
		③科・コースを本校の実情にあったプログラムに見直し	5		高専マイナーチェンジ実施、特進の工夫を行う											
		④教育効果を向上させるための特別棟の教室配置の工夫	5		10月に実施。新年度効率的な運用を行う。											
		⑤高等学校の教務内規の改正	5		6月に完成。さらなる改善点を模索する。											
教科	国語	中学校開学に向けた準備と高校教育の充実・改善	①中高一貫教育に向けた独自の言語教育プログラムを確立する	5	4.4	中高言語教育大綱(仮称)を制定する。	4	5	5	4	3	5	5	4	5	4.5
			②中高一貫教育に向けた中高国語教育指導計画を確立する。	4		中学校学習指導大綱を完成する。										
			③論理エンジンの指導研究・改革にあたる。	4		論理エンジン始動運営画の改革を行った。										
			④小論文指導を通じたきめこまやかな入試対策指導への貢献。	5		大学入試小論文個別指導を行った。										
			⑤科・コースに応じた適切な授業の実践・研究。	4		コースごとの進路目標を明確化し授業目標を定めた。										
	地歴公民	中学校開設に向け、中高一貫シラバスの研究、高校シラバスの改善	①中高一貫の社会科教科シラバスを作成する。	4	4.8	大学進学を前提とした6ヶ年のシラバスを完成させる。	5	5	4	5	3	5	5	5	5	4.7
			②中高一貫教育に向けた高校地歴・公民科の指導計画を見直す	5		大学入試制度の変化に対応した指導計画を確立する。										
			③中学入試に向けた中学入試問題を研究し作成する。	5		中学入試問題を研究し、作成した。										
			④教科指導の充実・改善を行う。	5		研修への参加や、大学入試問題の研究など行った。										
	数学	高校教育の充実・改善、中学校開校の準備	①新学習指導要領に合わせた適切な教育課程を検討・作成する	4	4.4	教務課と連携し教育課程の研究を継続する。	4	5	4	5	3	5	5	4	5	4.5
			②中高一貫のための6ヶ年シラバスを作成する	5		計画的にシラバスを完成させた。										
			③星陵中学校の目標に沿った中学入試の作成および次年度の精	4		他校入試や小学校教材を研究し入試を完成した。										
④高校の実情に合った高校入試の作成			4	各コースの状況を考慮した問題を作成した。												
⑤研究授業等を通じ教科指導力の充実を図る			5	新任教員の研究授業を実施した。												
理科	中学校開設に向け、中高一貫シラバスの研究、高校シラバスの改善	①中高一貫の理科教科シラバスを作成する。	5	4.4	効果的なシラバスを検討した。	5	5	4	5	4	3	5	4	4	5	4.4
		②中高一貫教育に向けた高校物理、化学、生物の指導計画を見直す	4		計画的にシラバスを検討した。											
		③中学入試に向けた中学入試問題を研究と次年度の検討を行う	5		他校や教科書を研究した。											
		④教科指導の充実・改善を行う。	4		大学入試問題の研究を行った。											
		⑤科・コースに応じて適切な授業を実践・研究する。	4		工夫した授業を実践した。											
保健体育	中学校開設の準備と体力の向上及び授業の充実を図る。	①中高一貫の保健体育科教科シラバスを作成する。	4	4.6	中学と高校との連携を図りながら工夫する	5	5	5	5	3	5	5	4	5	4.7	
		②個々の能力に応じて目標を持たせる。	5		各々の能力を認識させた。											
		③授業においてコミュニケーション能力を育てられるようにする。	4		個別ではなく集団の中で授業を展開した。											
		④体育的行事への積極的参加。	5		楽しく参加できるよう呼びかけた。											
		⑤食事・運動・休養のバランスのとれた健康的な生活習慣の確立	5		養護教諭との連携を図った。											
美術	①基礎基本を学習し考える力の育成。②個性豊かな創造力と感性の育成。③生涯学習に繋がる興味関心の育	①画加指導による基礎基本の習得と、興味・関心を持つ授業にする	5	4.7	興味を持ち、積極的に取り組むように工夫した。	5	5	5	5	3	5	5	4	5	4.7	
		②自由な発想と表現ができる心と技術の向上をめざす。	4		創造性を伸ばす取り組みを行った。											
		③完成の喜びと感動する心、芸術的資質と美的感性を育てる。	5		常に喜びと感動を体験させるようにした。											
書道	硬筆・毛筆共にその日常性を重んじ、	①公的文書の書き方などについて、基本的な方法を理解する。	5	4.5	企業などで使用する書式などを教材として使った。	5	5	5	4	3	5	5	4	5	4.6	
		②毛筆書道において「行書」の字習と「ひらがな」の字習を「平行させ、「漢字が交じり文」を書く力を養成する。	4		日常的な文や名言を題材とした。											
外国語	中学校開校に向けた準備と中・高一貫シラバスの研究	①中高一貫教育のシラバスを作成する。	4	4.2	6ヶ年の効果的なシラバス検討した。	4	5	3	5	3	4	4	4	5	4.2	
		②中高教材の効果的な活用方法を研究する。	4		効果的な教材選定ができた。											
		③各科・コースの生徒の満足度の高い授業の実践と研究を行う。	4		工夫した授業を実践できた。											
		④コミュニケーション能力を高める授業の実践と研究を行う。	5		工夫した授業を実践できた。											
		⑤新学習指導要領に向けた教科指導方法を研究する。	4		新課程対応指導法研究を継続して行う。											

評価項目	具体的目標	具体的方策	自己評価		成果・次年度への主な課題	学校関係者評価						第三者評価				平均		
			評価	平均		評議員A	評議員B	評議員C	同窓会A	保護者A	保護者B	大学関係A	大学教授B	中学校長会A	中学校長会B			
教科	家庭	中学校開設の準備と高校教育の充実・改善を図る。	①中高一貫教育の技術家庭・家庭分野のシラバスを作成する。	4	4.5	今後入学後の理解度を確認しながら取り組む。	4	5	5	5	4	3	5	5	4	5	4.5	
			②技術家庭(中学)と家庭基礎(高校)の内容を検討する。	5		中学と高校の共通点・違いを研究している。												
情報	情報活用能力を身に付けさせる。	①OS、文書作成、表計算、プレゼンテーション、ネットワーク技 ②個人情報の扱い、著作権の侵害、セキュリティ、匿名による誹	③基礎学習・実習を身に付けさせることと応用実習への展開を計	4		4.5	実習では応用を取り入れた授業を行った。	5	5	5	5	5	3	5	5	4	5	4.7
			④生活に活用できる知識・知恵を取り入れた授業展開をする。	5			生活に課題意識を持たせる授業を行った。											
探求学習課	ライフクリエイション教育を展開する。	①富士山学習を軸とした課題研究の運用を研究し実践する。 ②SPPへの申請準備を進め、採択を目指す。 ③ユネスコスクールへの加盟準備を進め、認定を目指す。	①OS、文書作成、表計算、プレゼンテーション、ネットワーク技	5	4.7	技術が、日々進化しているので、新しい技術の把握に努める。	5	5	5	5	5	3	5	5	4	5	4.9	
			②個人情報の扱い、著作権の侵害、セキュリティ、匿名による誹	4		家庭での情報利用でトラブルが起こるので、機会ある度に啓蒙する。												
			③ユネスコスクールへの加盟準備を進め、認定を目指す。	5		生徒の進路に結び付く研究活動を実践する。												
教育研修課	教員の資質を向上させる。	①研究授業の方法を検討し、実施する。 ②教科指導の研修を受けスキルアップを図る。 ③授業アンケートを取り授業改善につなげる。	①研究授業の方法を検討し、実施する。	5	4.7	実施を徹底する。	5	5	5	5	5	3	5	5	5	5	4.8	
			②教科指導の研修を受けスキルアップを図る。	5		多くの職員が研修を受けられるようにする。												
			③授業アンケートを取り授業改善につなげる。	4		実施を徹底する。												
指導部	地域社会から信頼を得られる生徒の育成	服装・頭髪指導の徹底 機会指導の徹底 郊外指導の徹底	服装・頭髪指導の徹底	5	4.6	計画通りできたが生徒の意識向上を目指す。	4	5	3	5	4	5	4	5	5	5	4.5	
			機会指導の徹底	4		若干の教員の指導差はあったが概ねできた。												
			郊外指導の徹底	5		当番制にて実施。来年度は回数を増やす。												
			複数の東大・京大合格者を輩出するためのS授業・S講座の充実	5		少人数制を継続して学力を付けさせる。												
			難関大学の2次対策まで対応できるよう教員の指導力の向上	5		外部からの情報を収集する。												
生徒指導課	安心して生活できる学習せいかつ環境を築く	全校集会・HRにて規範意識向上の啓蒙活動の実施 校内外指導・巡視の計画・実施 交通安全の強化と自転車指導の計画・実施 スクールバス指導の計画・実施 薬学講座の実施	生徒個々のレベルに合わせた進学指導の実践	5	4.6	早めに目標設定をさせ指導したい。	4	5	4	5	3	5	4	5	5	4.4		
			生徒個々が自分の将来像を描き行動できる環境をつくる	4		生徒自らが動く姿勢の強化が必要。												
			ルールを守り、集団を意識した行動を導く	4		違反行動は減少しているがもっと意識を高める。												
			問題行動減少。今後も意識向上に努める	5		全職員で定期的に校外巡視を実施												
			全職員で定期的に校外巡視を実施	4		自転車下校指導の強化に努める												
大学進学指導課	旧帝大合格者を5名以上に(東大・京大を含む)	①S授業・S講座を分析し、到達目標レベルを検証する。 ②教科指導力を向上させるために研修に参加する。 ③出願検討会を実施し個々に適した戦略を練る。 ④効果的な個別指導を企画し、実施する。 ⑤コースに応じた指導を徹底する。	継続して指導を計画・実施する	5	4.6	1年生を対象に計画・実施する	5	4	4	5	5	4	5	5	5	4.6		
			習熟度別学力検討会を実施した。	5		予備校・業者の研修に参加した。												
			各種出願検討会を実施した。	4		各種出願検討会を実施した。												
			入試制度別に個別指導を実施した。	4		入試制度別に個別指導を実施した。												
			コース別戦略会議を実施した。	5		コース別戦略会議を実施した。												
専門学校指導課	専門学校研究を生徒自らが行う体制を作る	情報・ビジネス体験授業を企画し専門学校訪問する。 一日ナース体験を生徒に紹介し、参加させる。 主たる分野の専門学校を招き、進路説明会を行う。 業者主催進学相談会を紹介し、参加させる。 高専一貫コースの研究をする。	情報・ビジネス系以外にデザイン系も検討する。	4	4.4	情報・ビジネス系以外にデザイン系も検討する。	4	4	4	5	5	3	5	4	5	4.4		
			1・2年生ともに多くの参加者があった。	4		学年に応じた内容で、生徒の実態に合わせて実施していく。												
			看護系の相談会に主に参加させた。	4		看護系の相談会に主に参加させた。												
			専門学校の受入れ状況やコース内容を常に点検する。	5		専門学校の受入れ状況やコース内容を常に点検する。												
			就職ガイダンスの実施によって指導した。	4		就職ガイダンスの実施によって指導した。												
就職指導課	社会人としての資質を育成すると共に進路実現を目指す	自分の資質と適性を鑑み、業種・職種に対する方向性を求める。 公的文書の様式について理解し、実際のものを作成する。 一般常識として国語・社会を中心に学習する。 正しい言葉づかいを身につけ、面接への対応力を強化する。 各種適性検査を実施する。	就職ガイダンスの実施によって指導した。	5	4.8	公的文書の様式を配布し適正な書式を指導した。	5	5	4	5	4	5	5	5	5	4.8		
			公的文書の様式を配布し適正な書式を指導した。	5		一般常識問題集を中心に予習をさせテストを行った。												
			一般常識問題集を中心に予習をさせテストを行った。	5		面接についての基本を指導し面接ノートを作成した。												
			面接についての基本を指導し面接ノートを作成した。	5		面接についての基本を指導し面接ノートを作成した。												
			クレペリン検査の練習のみ複数回行った。	4		クレペリン検査の練習のみ複数回行った。												
保健体育課	安全かつ活発に活動できる部活動を展開する。	1施設・設備・用具の点検を行い、危険を回避するとともに、 事故が発生した場合の応急手当法を学ばせる。 2.各種研修会・講演会に積極的に参加し、指導者としての資質を向上させる。	施設・設備・用具の点検を確実にし、	5	4.5	応急処置法を学ぶことができた。	5	5	5	5	4	5	5	5	5	4.9		
			体幹トレーニングやハイテクマシンを使った効果的なトレーニングを積極的に受講した。	4		体幹トレーニングやハイテクマシンを使った効果的なトレーニングを積極的に受講した。												
			適切な認定ができた。	5		適切な認定ができた。												
教育相談課	別室登校の認定と教室に戻すことを目指す	緊急避難として別室を利用する生徒の認定を行う スクールカウンセラーとの連携を強化する 生徒の通院する医師との連携を図る カウンセラー後の研修会を充実させる 教科担当の先生方の協力を図る	緊急避難として別室を利用する生徒の認定を行う	5	4.6	連携と協力はうまくいった。	4	5	4	5	4	4	5	4	5	4.5		
			連携と協力はうまくいった。	5		医師との連携は十分とはいえない。												
			医師との連携は十分とはいえない。	4		研修会は充実していた。												
			研修会は充実していた。	5		研修会は充実していた。												
			徹底が十分だったとはいえない。	4		徹底が十分だったとはいえない。												
1年部	進学実績を向上させ、地域から注目される学校作りを目指す。	校外模試の分析会を実施する。 科・コースの担任会議を状況に合わせて実施する。 校外模試のテスト直しの徹底により基礎学力の向上を図る。 行事に熱心に取り組む姿勢をすることで、学習に対しても意欲 取り組むことのできる精神を養う。	結果が出た後、分析会は実施した。	4	4.3	科・コースの状況に応じて実施した。	4	4	5	5	4	4	4	5	5	4.4		
			科・コースの状況に応じて実施した。	5		全体的な基礎力向上に及ばなかった。												
			全体的な基礎力向上に及ばなかった。	4		行事に対して積極的に取り組む姿勢はできたが、学習意欲に繋がった生徒は少ない。												
			行事に対して積極的に取り組む姿勢はできたが、学習意欲に繋がった生徒は少ない。	4		行事に対して積極的に取り組む姿勢はできたが、学習意欲に繋がった生徒は少ない。												

評価項目	具体的目標	具体的方策	自己評価		成果・次年度への主な課題	学校関係者評価						第三者評価		平均			
			評価	平均		評議員A	評議員B	評議員C	保護者A	保護者B	保護者C	大学関係A	大学教授B		中学校長A	中学校長B	
2年部	自ら積極性をもって行動できる生徒を育てる。	修学旅行を通じ集団生活における自らの役割を自覚させる。	5	4.3	各自が積極的に研修に取り組んだ。	4	4	4	5	5	4	4	4	5	5	4.4	
		自らの考えを論理的に他者へ伝えるコミュニケーション能力を身につけさせる。	4		論理エンジンによる学習を通じて取り組んでいるがまだ発展途上である。												
		生徒自身で時間の管理をする。	4		学習時間に加え、生活時間の指導も必要である。												
		生徒が進んで自学する工夫をする。	4		自習室や教室で自ら学ぶしせいがあった。												
3年部	希望進路の実現	大学・専門学校・就職の各希望進路先の研究と情報収集を行う。	4	4.4	各課と連携を取り、情報伝達を密に行った。	4	4	5	5	5	5	5	4	5	5	4.7	
		生徒・保護者と連絡を密にし、進路希望と適性を把握する。	4		情報伝達と把握に若干教員間の差があった。												
		可能性を追求し、高次の目標を設定する。	5		東大・京大に合格。難関私立大学にも合格。												
		学習・生活状況を把握し、十分な学習時間を確保する。	5		受験生に相応しい学習時間を確保できた。												
		粘り強く指導を重ね、希望の進路を達成する。	4		指導を重ね、一般入試でも成果を出した。												
中学開校準備室	星陵中学校開校に向け、中学校設置認可申請手続きを完成	前年度の学校設置計画書を基に関係書類を作成する。	5	5.0	中学校設置認可申請手続き全て完了。3月4日最後の現地調査も大きな問題もなく終了する。中学校設置認可(3月末)	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5.0	
	中高一貫教育プログラムの推進	4つのプログラムを各部署(各教科)で再検討する。	4	4.0	細かな事項については、新年度が始まらないと検討できないところもあるが、各課・各教科はほとんど検討済み。	4	4	4	5	4	5	4	4	5	4	4.3	
	中学校説明会の実施	3回実施する中学校説明会(入試説明会)を成功させる。将来に向けてのビジョン・魅力的なカリキュラム・入試傾向等について説明する。	5	5.0	全て順調に計画通り実施することができた。	5	5	4	5	5	5	5	5	5	5	5	4.9
	募集(広報)活動の充実	小学校・塾との連携を密にする。	3	3.0	個人塾への説明会を検討したい。	4	3	4	4	4	5	4	4	5	5	4.2	

外部評価委員のコメント

- ・星陵の取り組みは、ある意味他校の模範となるところがあります。キャリア教育の捉え方も正しい方向性を示しておりますので教育内容の充実を共に図っていきたいと考えています。
- ・1年生から希望(目標)も持たせるような取り組みは、評価に値すると思う。今後も質の高い研究活動に期待しています。
- ・先生方の面倒見の良さには頭が下がります。つくづく星陵に入れて良かったと思っています。
- ・学校の取り組みが、保護者に伝わってくるまでに時間がかかります。保護者会等頻繁に開いてもらえるとありがたいです。
- ・子供を私学に託す保護者はそれなりの期待があります。その期待に応えようとする姿勢が星陵にはあります。
- ・子供が帰宅すると、まず担任の先生の話を楽しそうにしてくれます。その様子を見ているだけでうれし涙が流れます。星陵に入れて良かったと主人とも話しています。
- ・星陵の教育には日々感謝しておりますが、働く母親としては食堂の設置を心より望みます。何とかありませんか。
- ・自分たちがいた時代の星陵と、今の星陵とでは明らかに学校が違ふと感じます。卒業生としても母校の発展は誇りに感じます。今後も生徒のことを第一に考え頑張ってください。
- ・星陵卒業生の大学入学後の頑張りには目を見張るものがあります。努力することの大切さが教えられているので大学でも頑張れるのだと思います。
- ・担任によって指導に温度差があることを感じます。兄の時は親身になって面倒を見てもらったのですが…。期待するところはより良い進路指導です。